

ぼうさい探検隊マップコンクール表彰式を東北で開催

～最高賞3団体、審査員特別賞3団体と過去最大の受賞～

日本損害保険協会東北支部（委員長：鈴木 恵子・東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員）では、この度、「ぼうさい探検隊マップコンクール」で入選した東北地区の6団体に対し表彰式を行いました。

日本損害保険協会では、子どもの安全教育の推進のため「ぼうさい探検隊マップコンクール」を開催しており、第21回となる今年度は、全国の小学校、子ども会、児童館など419団体から7,590人が参加し、1,413作品が寄せられました。

このうち、東北地区では、最高賞である「文部科学大臣賞」「未来へのまちづくり賞（朝日新聞社賞）」「わがまち再発見賞（日本災害救援ボランティアネットワーク賞）」の3作品と、審査員特別賞3作品の計6作品が入選し、東北地区としてこれまでに最も多い受賞となりました。

東日本大震災の伝承、耳の不自由な方への対応、AED設置やこども119番登録の提言、高齢者目線での避難のあり方、野生動物とのかかわり方など、自分たちの気づきや問題意識について、調べ学習や住民・自治体へのインタビューなどを通して深掘りしていき、それぞれの受賞団体が工夫を凝らしたマップに作りあげました。

表彰式では「自分たちが学んだことを下級生や地域の方に伝えていきたい」という、子ども達の頼もしいコメントもみられ、本マップ作りが地域の安心・安全に繋がっていくことを期待したいと思います。

■文部科学大臣賞 石巻市立大街道小学校「令和5年度大街道小4年生」（3月10日表彰）



■未来へのまちづくり賞（朝日新聞賞）

相馬市立中村第二小学校放課後児童クラブ「いるか探検隊」（3月4日表彰）



■わがまち再発見賞(日本災害救援ボランティアネットワーク賞)
登米市社会福祉協議会登米支所「とよま防災探検隊」(3月3日表彰)



■審査員特別賞 仙台市大野田児童館「チーム『おおのだー』」(2月25日表彰)



■審査員特別賞 石巻市立万石浦小学校「万石浦小学校4年生」(2月20日表彰)



■審査員特別賞 相馬市川原町児童センター「すみれ・みつばちぼうさい探検隊」(3月4日表彰)

